

宮城大学看護学部紀要10周年記念収録一覧

第1巻第1号 平成10年3月

| | | |
|---|-------------------------------|----|
| 創刊によせて | 宮城大学学長 野田 一夫 | 1 |
| | | |
| 原 著 | | |
| 1. 保健婦活動の現状と課題 | 湯澤布矢子、安齋由貴子、高橋 香子 | 3 |
| 2. 産褥早期における女性の情動ストレス負荷による精神生理学的反応 | 桑名佳代子、茅島 江子、江守 陽子、前原 澄子 | 11 |
| 3. 農村地域における高齢者の知的能力と日常生活活動能力 | －老人クラブ参加者を対象として－ | |
| | 結城美智子、佐藤 善久、岩谷 力 | 20 |
| 4. 生命倫理と環境倫理 | 生嶋 素久 | 28 |
| 5. 21世紀の音楽療法への提言（1） | －音楽の数理的構造を通して－ | |
| | 佐治 順子 | 34 |
| 6. MAXIMISING HEALTH | Lyn Doole | 40 |
| 7. 仙台市児童・生徒の身長、体重および胸囲の分布の推移 | 中塚 晴夫、佐藤 洋、池田 正之 | 45 |
| 8. 生体抗酸化能の評価に関する基礎的検討 | 川村 武、藤村 茂 | 51 |
| 9. 市町村保健センターが地域住民医療費に与える効果について | －データリンクージュ手法を用いて－ | |
| | 工藤 啓、荒井由美子、北田 雅子 | 55 |
| 10. 大腸内視鏡検査前処理法の簡便化の検討 | 藤村 茂、川村 武、江川 春延 | 61 |
| | | |
| 報 告 | | |
| 11. A Challenge for Inter-Professional Undergraduate Education in Japan | 池川 清子 | 65 |

| | |
|---|----|
| 12. 宮城県における難治性脳・神経疾患患者のケア・システムについて -在宅ケア患者の実態と医療ネットワークの問題- (第1報) 長澤 治夫 | 69 |
| 13. 宮城県鳴子町特定地区における高齢者の日常生活と健康状態に関する実態調査 -調査のための交渉過程を通して知る地域ケアシステムの現状- 山内 一史、大森 純子、若狭 律子、山田 嘉明、 安齋由貴子、結城美智子、太田喜久子 | 74 |

講演録

| | |
|---|----|
| 14. 宮城大学看護学部開学記念講演「いま、生命を考える」 講演：柳田 邦男 | 80 |
|---|----|

資料

| | |
|-----------------------------|-----|
| 15. 国際化対応海外特別発表報告 | 91 |
| 16. 平成9年度看護学部特別研究活動 | 96 |
| 17. 宮城大学看護学部平成9年業績リスト | 102 |
| 18. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 | 128 |

開学一年をふりかえって

| | |
|-------------------|-----|
| 看護学部長 池川 清子 | 130 |
|-------------------|-----|

編集後記

第2巻第1号 平成11年3月

総説

| | |
|---|---|
| 1. 生化学検査のパニック値に対する考察 川村 武、藤村 茂、千葉 正康、大久 良晴、佐々木 毅 | 2 |
|---|---|

原著

| | |
|--|----|
| 2. 小児保健医療における保健婦の役割に関する研究 湯澤布矢子、高橋 香子、安齋由貴子、大野 絢子、齋藤 泰子、 杉浦 素子、太田みどり、長橋美栄子 | 9 |
| 3. 高齢者の日常生活活動能力と認知障害状態の関連 太田喜久子、若狭 律子、結城美智子、安齋由貴子、山田嘉明、 山内 一史、大森 純子 | 21 |

| | |
|---|-----|
| 4. 高齢者の在宅介護支援サービスの利用状況と今後の利用意向 | |
| 太田喜久子、大森 純子、安齋由貴子、山田 嘉明、山内 一史、 結城美智子、若狭 律子 | 28 |
| 5. 慢性閉塞性肺疾患と栄養 | |
| －喫煙と低蛋白が体重と呼吸パターンに及ぼす影響－ | |
| 丸山 良子、吾妻 友美、高橋 方子、石原 陽子、福田康一郎 | 36 |
| 6. 宮城県における地域母子保健活動の現状と課題（第1報） | |
| －市町村母子保健計画における事業の分析から－ | |
| 桑名佳代子、塩野 悦子、大沼 珠美、坂上 明子 | 40 |
| 7. 実習経過と看護学生のエゴグラム | |
| －Free Childの低下傾向－ | |
| 桑名 行雄 | 52 |
| 8. 男子の看護系大学への進学動機 | |
| 塩野 悦子、寺山 範子 | 58 |
| 9. 名称の変遷にみるわが国の男性看護者の歴史 | |
| －近代から現代の名称に関する文献的考察－ | |
| 寺山 範子、塩野 悦子 | 69 |
| 10. 日常労作における圧受容体反射感受性の変化 | |
| －非侵襲的方法による基礎的研究－ | |
| 鳥田 有子、山本真千子、小竹佐智代、吾妻 友美、 丸山 良子、佐藤 廣 | 77 |
| 11. 21世紀の音楽療法への提言（Ⅱ） | |
| －自己回帰モデル解析を通じた楽曲と音楽嗜好との関係について－ | |
| 佐治 順子、佐治 量哉 | 85 |
| 12. スイスにおける中等教育制度改革の史的考察 | |
| －カントン・チューリッヒの法改正と実験学校－ | |
| 遠藤 盛男 | 99 |
| 13. Language Learning – Explicit or Implicit? | |
| Charles Adamson | 106 |
| 14. Interpreting the Signs | |
| Lyn Doole | 114 |
| 15. 保健福祉医療環境が地域住民医療費に与える効果について | |
| 工藤 啓、荒井由美子、斉藤トシ子 | 122 |

| | |
|---|-----|
| 16. 表計算ソフトを利用した栄養計算プログラムの開発 | |
| 中塚 晴夫、猪口（松田）尚子、佐々木祐子、松山 恒博、新保慎一郎、 池田 正之 | 129 |
| 17. 宮城大学看護学部においてネットワーク起ち上げ直後に起こった障害とその対策 | |
| 山内 一史、太田喜久子、中野 正孝、真嶋由紀恵、富田 美加 | 139 |
| 報 告 | |
| 18. 宮城県における難治性脳・神経疾患患者のケア・システムについて（第2報） －難病医療情報整備における大学教育のあり方－ | |
| 長澤 治夫 | 145 |
| 資 料 | |
| 19. 国際化対応海外特別発表報告 | 148 |
| 20. 宮城大学看護学部平成10年業績リスト | 152 |
| 21. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 | 169 |
| 編集後記 | |

第3巻第1号 平成12年2月

総 説

| | |
|----------------------------|---|
| 1. 虚血性心疾患を負荷心電図からどこまで読めるか？ | |
| 山本真千子 | 2 |

原 著

| | |
|---|----|
| 2. ドッグ健診者と糖尿病患者における過酸化脂質及び関連物質の比較検討 | |
| 川村 武、大久 良晴、佐々木裕子、丸浜 善亮 | 12 |
| 3. スイスにおける中等教育制度改革の史的考察 －カントン・ゲンフの事例を中心として－ | |
| 遠藤 盛男 | 18 |
| 4. 小児保健医療における保健婦（士）活動に関する研究（第2報） | |
| 湯澤布矢子、安齋由貴子、高橋 香子、片岡 ゆみ、齋藤 美華、大室 鮎美、 猫田 泰敏、齋藤 泰子、大野 絢子、小泉みどり | 23 |
| 5. 産業廃棄物と公共財 －廃プラスチックのリサイクル－ | |
| 生嶋 素久 | 32 |

| | |
|---|-----|
| 6. 21世紀の音楽療法への提言 (Ⅲ) | |
| - 痴呆性老人における音楽療法効果 - | |
| 佐治 順子、佐治 量哉 | 37 |
| 7. Explorations of the Lexical Interface between Japanese and English | |
| Charles Adamson | 45 |
| 8. The Patient's Expectation: A Cultural Perspective | |
| Lyn Doole | 50 |
| 9. 市町村保健センターの併設施設状況が及ぼす影響について | |
| 工藤 啓、高橋 香子、荒井由美子、斉藤トシ子 | 56 |
| 10. 学校給食栄養計算ソフトの開発 | |
| - 表計算ソフトを利用して - | |
| 中塚晴夫、猪口 (松田) 尚子、半沢真理子、松山 恒博 | 65 |
| 11. Confronting Issues and Future Perspective in Gerontological Nursing | |
| 太田喜久子 | 75 |
| 12. 基礎看護技術“衛生学的手洗い”教育の評価 | |
| - 病院実習中の学生の手洗い状況から - | |
| 土屋香代子 | 81 |
| 13. 超高齢地域における在宅高齢者の日常生活活動と社会的役割・健康状況の分析 | |
| 山内 一史、大森 純子、山田 嘉明、安齋由貴子、結城美智子、 | |
| 栗原 律子、太田喜久子 | 91 |
| 14. 免疫学的手法を用いた、ヒトおよびウサギプラスミノゲンのインフルエンザA型ウイルスに対する結合解析 | |
| 鈴木 秀明、J. L. McKimm-Breschkin、Joseph N. Varghese、 | |
| 梶村 淳一、松村 彰子、伊東 八重、水柿 道直、菱沼 隆則、富岡 佳久、 | |
| 高橋 忠伸、村松 宰、鈴木 隆、鈴木 康夫 | 99 |
| 15. 在宅療養高齢者の介護者と訪問看護婦の介護の必要性に関する判断の比較と要介護者のADL状況との関連について | |
| 高橋 和子、佐々木明子、山田 皓子、齋藤 明子 | 107 |
| 16. 疾患や障害を持つ子どもとその家族の在宅ケアにおける保健婦の役割 | |
| 高橋 香子、齋藤 美華、湯澤布矢子、片岡 ゆみ、齋藤 泰子、 | |
| 安齋由貴子、大野 絢子 | 117 |
| | |
| 報 告 | |
| 17. 宮城-ハワイ シンポジウム報告 | |
| 吉田 令子、安齋由貴子、徳永 恵子、長澤 治夫 | 123 |

資 料

| | |
|--------------------------|-----|
| 18. 国際化対応海外特別発表報告 | 130 |
| 19. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 | 136 |
| 編集後記 | |

第4巻第1号 平成13年3月

総 説

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 血圧調節機構と神経調節性失神 山本真千子 | 2 |
|----------------------------------|---|

原 著

| | |
|--|----|
| 2. 小児保健医療における保健婦（士）活動に関する研究（第3報） 湯澤布矢子、齋藤 泰子、高橋 香子、下山田鮎美、猫田 泰敏、 大野 絢子、一場美根子、吉野くみ子 | 10 |
| 3. 高齢者のための地域ケアシステム開発への一考察 太田喜久子、山田 嘉明、安齋由貴子、山内 一史、結城美智子、 片岡 ゆみ、大森 純子、高橋 香子、齋藤 美華、高橋 和子、 藤田比左子、下山田鮎美 | 20 |
| 4. 痴呆性老人の音楽療法における楽曲とテンポに関する定性的研究 佐治 順子、佐治 量哉 | 32 |
| 5. 給食管理機能をもった栄養計算ソフトウェアの開発 -表計算ソフトウェアを利用して- 中塚 晴夫、猪口（松田）尚子、相馬すが子 | 48 |
| 6. Wellness and Illness Framed Lyn Doole | 57 |
| 7. CALL by Individual Teachers Charles Adamson | 68 |
| 8. 乳児期における父親の育児役割とストレス 桑名 行雄、桑名佳代子、坂上 明子、坂原 純子、大沼 珠美 | 74 |
| 9. 酸素療法を受けている患者の安全、安楽な移動に関する研究 -酸素ボンベカートと点滴スタンド改善の試み- 丸山 良子、竹本由香里、村上 明子、高橋 方子、北川 聡子、石塚 道子、 菅野 千佳、佐々木ひと江、佐藤理江子、瀬戸 初江 | 85 |

| | |
|-------------------------------------|-----|
| 10. 宮城県における地域母子保健活動の現状と課題 (第2報) | |
| 桑名佳代子、大沼 珠美、塩野 悦子、坂上 明子、坂原 純子 | 91 |
| 11. 顔の部品と相貌印象 | |
| 真覚 健 | 105 |
| 12. 宮城県大和町における高齢者の転倒予防に関する研究 | |
| - 第1報 つまづきと転倒の実態およびその関連要因 - | |
| 結城美智子、山田 嘉明、高橋 和子、藤田比左子、伊藤 友美、 | |
| 関 和則、高平 泰正、瀬木 和子、三浦 伸博、熊谷 恵 | 110 |
| 13. 妊娠に気づかないまま突然父親になった一男性の体験 | |
| - 生後2年目における面接からの分析 - | |
| 塩野 悦子 | 118 |
| 14. 心筋梗塞後回復期リハビリテーションによる身体面での改善効果 | |
| 吉田 俊子、吉田 一徳、上月 正博 | 126 |
| 15. 地域における母子保健早期療育システム構築の取り組み | |
| - 小規模自治体での一事例 - | |
| 片岡 ゆみ、片山 聖子、藤田 良枝、吉岡 博英 | 135 |
| 16. 病院看護婦の自己教育力と職務満足度 | |
| 三木 明子、二瓶 律子、小林 洋子、酒井 郁子、藤田比左子 | 143 |
| 17. 疾患・障害児支援における保健婦の専門研修ニーズについて | |
| 下山田鮎美、高橋 香子、齋藤 泰子、湯澤布矢子 | 152 |
| 18. 不妊女性から見たインフォームド・コンセント | |
| 坂上 明子、矢野 恵子 | 158 |
| 19. 腹臥位およびシムス位における体圧(接触圧)分布 | |
| 菅原よしえ、塚田 貴子、小竹佐智代、徳永 恵子、 | |
| 菊本 早苗、高橋 誠 | 169 |
| 20. 宮城大学看護学部における情報教育経験に関するアンケート調査 | |
| 猪口(松田)尚子、中塚 晴夫 | 175 |
| 21. 神経難病に対する大学教育について | |
| 吉田 令子、長澤 治夫、川島孝一郎、糸山 泰人 | 181 |
| 資料 | |
| 22. 国際化対応海外特別旅費報告書 | 186 |
| 23. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 | 190 |
| 編集後記 | |

第5巻第1号 平成14年3月

総 説

1. 小児保健医療における保健婦（士）のための専門研修のあり方
湯澤布矢子、齋藤 泰子、高橋 香子、齋藤 美華、下山田鮎美、
猫田 泰敏 2
2. エンパワーメント理論を用いた実践活動および研究の動向と課題
下山田鮎美、吉武 清實、三島 一郎、上埜 高志 11

原 著

3. 住民健診における糖負荷試験実施の意義に関する検討
川村 武、阿部 淳子、半澤 喜代、森 れい子、高梁千代子、
佐藤 睦美、吉野めぐみ、伊東 芳江、佐々木裕子、藤村 茂 20
4. オレゴン・ヘルス・プラン診療行為優先順位の分類に関する研究
－本邦の疾病分類と比較して－
工藤 啓、佐々木裕子、高橋 香子、下山田鮎美 28
5. 自閉症A君との音楽療法
－音言語によるコミュニケーションを通して－
佐治 順子、佐治亜矢子、上西 普子 37
6. 保健婦・士を対象とした、看護情報公開講座の効果
中塚 晴夫、片岡 ゆみ、西村亜希子、猪口（松田）尚子 44
7. 宮城県大和町における介護保険サービス利用者の実態調査
－居宅サービス利用に関連する要因の分析－
安齋由貴子、齋藤 美華、高橋 香子、片岡 ゆみ、猫田 泰敏、
湯澤布矢子、高平 泰正、瀬木 和子、三浦 伸博、熊谷 恵 52
8. 閉塞性肺疾患と栄養：喫煙による呼吸パターン変化におよぼす蛋白摂取の影響
丸山 良子、竹本由香里、高橋 方子、石原 陽子 58
9. 宮城県における双子支援の現状
塩野 悦子、大沼 珠美 63
10. 短期入院型心筋梗塞回復期リハビリテーションの心理面およびQOL（quality of life）への改善効果
吉田 俊子、吉田 一徳、上月 正博 71
11. 介護保健居宅サービス利用者の生活上の困難の類型化に関する分析
齋藤 美華、高橋 香子、安齋由貴子、片岡 ゆみ、猫田 泰敏、
湯澤布矢子、高平 泰正、瀬木 和子、三浦 伸博、熊谷 恵 79

| | | |
|----------------------------------|---|-----|
| 12. 臨地実習におけるストレス感情に影響を及ぼす要因の検討 | 竹本由香里、高橋 方子、丸山 良子 | 87 |
| 13. 市町村における健康推進員の役割認識と活動内容に関する検討 | 高橋 香子、齋藤 美華、安齋由貴子、湯澤布矢子、千葉美智子、 菅原 順子、高平 泰正、大友あい子 | 95 |
| 14. 仰臥位と30度側臥位における体接触圧の検討 | 塚田 貴子、吉田 彩子、徳永 恵子、菅原よしえ、 菊本 早苗、高橋 誠 | 102 |
| 15. 臨床実習指導者の臨床実践指導に対する意識調査 | 高橋 方子、竹本由香里、丸山 良子 | 108 |
| 16. 基礎看護実習 I 段階に関った看護職者の実態と意識調査 | 高橋 方子、竹本由香里、丸山 良子 | 112 |

資 料

| | | |
|---------------------------|-------|-----|
| 17. 宮城県における産業看護職の卒後教育について | 片岡 ゆみ | 121 |
| 18. デンマークの在宅ケアと訪問看護 | 齋藤 泰子 | 127 |
| 19. 国際化対応海外特別旅費報告 | | 133 |
| 20. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 | | 135 |
| 編集後記 | | |

第 6 巻 第 1 号 平成15年 3 月

原 著

| | | |
|---|---|----|
| 1. 注意、記憶、イメージの特性からみた看護事故発生要因 - 音声分析による療法効果を通して - | 菊地登喜子、斎田トキ子、門脇 義江、本江喜佐子、熊谷 恒子、 石垣 ひで | 1 |
| 2. パーキンソン病患者に対する構音障害改善のための音楽療法 | 佐治 順子、一ノ瀬加奈、吉田 歩、長澤 治夫、望月るり子、 野村 宏 | 17 |
| 3. 神経難病患者に対する音楽療法の効果について | 長澤 治夫、佐治 順子 | 29 |

| | |
|--------------------------------|----|
| 4. 臨地実習に関った看護師の学びに影響する要因の検討 | |
| 高橋 方子、竹本由香里、丸山 良子 | 35 |
| 5. 両性拡張年齢依存シミュレーションモデルの構築とその評価 | |
| 萩原 潤 | 43 |
| 6. 看護師におけるバーンアウト傾向と対人葛藤との関連 | |
| －ユニット間の比較を通して－ | |
| 山崎登志子、伊藤 幹佳、長谷川博亮 | 51 |
| 7. 産後の避妊に対する夫婦双方の態度 | |
| 長友 純子、桑名佳代子 | 61 |

報 告

| | |
|--|----|
| 8. 行政における看護職管理者の教育研修に関する検討 | |
| －平成13年度宮城県におけるモデル研修実施の取り組みから－ | |
| 湯澤布矢子、齋藤 泰子、高橋 香子、工藤 啓、岡本ミチ子、 赤井 和子、有路 公子、南條 景子 | 73 |
| 9. 宮城大学における学生ボランティア活動について | |
| 長澤 治夫 | 79 |
| 10. 乳幼児をもつ母親および父親が体験する育児困難と育児支援サービスへの要望 | |
| 大沼 珠美、桑名佳代子、桑名 行雄、長友 純子、坂上 明子 | 83 |
| 11. 国際化対応海外特別旅費報告 | 97 |
| 12. 平成17年度看護学部研究会報告 | 99 |

その他

| | |
|--------------------------|-----|
| 13. 宮城大学看護学部紀要投稿規定 | 100 |
| 14. 宮城大学看護学部紀要執筆要綱 | 101 |
| 編集後記 | |

第7巻第1号 平成16年3月

原 著

| | |
|---|----|
| 1. 母性看護実習における授乳場面での学生の戸惑い | |
| 大沼 珠美、塩野 悦子 | 1 |
| 2. 定期健診における尿中抗 <i>Helicobacter pylori</i> 抗体測定の意義について | |
| 川村 武、松岡 富男、佐々木裕子、藤村 茂 | 11 |

| | | |
|--|--------------------------------|----|
| 3. Municipal anxiety about local <i>Healthy Japan 21</i> Plans | | |
| | 工藤 啓 | 17 |
| 4. 痴呆性高齢者のセッション時・後の呼吸数にみる音楽療法効果 | | |
| | 佐治 順子 | 23 |
| 5. 口唇裂・口蓋裂児の鼻の変形の知覚的顕著性の検討 | | |
| | 真覚 健 | 33 |
| 6. 保健事業の評価指標設定の困難感と保健師の属性による比較検討 | | |
| | 右田 周平、工藤 啓、湯澤布矢子 | 41 |
| 7. 切迫流早産で長期入院をしている妊婦の夫の心理的特性 | | |
| | 御代田亜子、塩野 悦子 | 53 |
| 8. 慢性疾患をもつ子どもの学校生活への適応に関する家族の捉え方 | | |
| | 山手 美和 | 63 |
| 9. 在宅失語症者の介護者による「言語障害への対応」 | | |
| | －介護負担感と失語症者のコミュニケーション能力に及ぼす影響－ | |
| | 渡邊 知子 | 71 |
| 報 告 | | |
| 10. 病室の色彩環境の実際と色を選択した理由の検討 | | |
| | 伊藤 幹佳、三枝 孝司、栢木 紀哉、三石 貴志 | 81 |
| 11. 平成14年度国際化対応海外特別旅費報告 | | 91 |
| 12. 平成15年度宮城大学看護学部研究会報告 | | 92 |
| その他 | | |
| 13. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 | | 93 |
| 14. 宮城大学看護学部執筆要項 | | 94 |
| | 編集後記 | |

第8巻第1号 平成17年3月

原 著

| | | |
|---|-------------------------------|----|
| 1. 精神科における長期入院患者の看護 | | |
| | －“相互回避”の状況が改善したかかわりの過程を振り返って－ | |
| | 伊藤ひろ子、石井 幸枝 | 1 |
| 2. 「システム管理者にとってのクリティカル・パス成果測定内容」の設計・開発・検証 | | |
| | 猪股千代子、関田 康慶 | 13 |

| | |
|---|-----|
| 3. 看護師の手指衛生に関する知識の検討 | |
| 大須賀ゆか、土屋香代子、徳永 恵子、山田 嘉明 | 21 |
| 4. 生活習慣病予防における日常歩行数の意義 | |
| 川村 武、北村 美香、三浦 優子、倉林 沙江、小野恵理子、 藤村 茂 | 31 |
| 5. 高齢者夫婦世帯で在宅療養している要介護高齢者の介護者の精神的健康状態の良好群と低群における介護状態の比較 | |
| 高橋 和子、小林 淳子 | 37 |
| 6. 4年生看護系大学の基礎看護学実習指導体制の実態 | |
| 高橋 方子、竹本由香里、阿部 智美、土屋香代子、安川 仁子 | 47 |
| 7. 退院がスムーズにいかず長期入院となる患者・家族とキーパーソンの傾向と背景および退院阻害要因について | |
| 只浦 寛子、遠藤 幸子、荻原久美子 | 59 |
| 8. “静脈血採血”演習時の学生の不安に関する研究 | |
| 土屋香代子、三國 和美、阿部 智美、竹本由香里、 高橋 方子、安川 仁子 | 69 |
| 9. 精神看護実習におけるインストラクターの支援 | |
| －対人関係理論を基盤にした学びの展開－ | |
| 長谷川博亮、伊藤 幹佳、伊藤ひろ子 | 79 |
| 報 告 | |
| 10. 宮城県における看護職の大学院進学ニーズ調査報告 | |
| －病院看護職への調査－ | |
| 塩野 悦子、山田紀代美、真覚 健、中塚 晴夫、菊地登喜子 | 89 |
| 11. 宮城県における看護職の大学院進学ニーズ調査報告 | |
| －行政保健師への調査－ | |
| 山田紀代美、真覚 健、塩野 悦子、中塚 晴夫、菊地登喜子 | 97 |
| 12. 宮城県における看護職の大学院進学ニーズ調査報告 | |
| －病院の看護職管理者と保健所の看護職管理者への調査－ | |
| 真覚 健、山田紀代美、塩野 悦子、中塚 晴夫、菊地登喜子 | 103 |
| 13. 精神看護実習における学生の主体的な動きへのインストラクターの介入 | |
| －インストラクターの視点から－ | |
| 伊藤 幹佳、長谷川博亮、伊藤ひろ子 | 109 |
| 14. 米国感染管理研修報告 | |
| 大須賀ゆか | 119 |

15. 大学生における身体活動・運動習慣に焦点をあてた日常生活の実態調査
 -加速度計(ライフコーダ)を用いての検討-
 佐藤 憲子、酒井 太一、佐々木久美子、安齋由貴子 127

16. 宮城県内の行政機関に勤める保健師が大学に望むこと
 -宮城大学公開講座の希望調査から-
 佐々木久美子、佐藤 憲子、酒井 太一、安齋由貴子 135

資 料

17. 汎用性のある市町村健康増進計画策定法の試みについて
 -住民参加型策定方法への対応にむけて-
 工藤 啓、荒井由美子 143

報 告

18. 平成15年度国際化対応海外特別旅費報告 149

19. 平成16年度宮城大学看護学部研究会報告 152

その他

20. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 153

21. 宮城大学看護学部執筆要項 154

編集後記

第9巻第1号 平成18年3月

原 著

1. 在宅介護終了後の家族介護者の達成感・満足感および空虚感と死別前要因との関連
 桂 晶子、佐々木明子 1

2. メタボリックシンドロームにおける耐糖能異常者の予後関連因子に関する検討
 川村 武、倉林 沙江、三浦 優子、小野恵理子、北村 美香、
 菅原 路子、松山 優希、杉山 晴香、平塚 真理、藤村 茂 11

3. “静脈血採血”演習時の学生の不安に関する研究(第2報)
 土屋香代子、三國 和美、竹本由香里、阿部 智美、
 安川 仁子、高橋 方子 21

| | |
|--------------------------|----|
| 4. 配偶者の死別反応：自責と怒りについて | |
| －アクションリサーチの過程を活かした記述の分析－ | |
| 宮林 幸江、安田 仁 | 35 |

報 告

| | |
|--------------------------------|----|
| 5. 在宅失語症者の利用している社会制度と障害特性の関係 | |
| －身体障害者手帳と要介護認定の比較－ | |
| 渡邊 知子 | 43 |
| 6. 精神病院で就業する看護者の資格と性別の実態 | |
| －一般病院との比較から－ | |
| 阿部 幹佳 | 51 |
| 7. 宮城ICNネットワーク立上げと活動報告 | |
| 大須賀ゆか、土屋香代子、伊藤 和子、菊池ひで子、小形 聖香、 | |
| 小山田厚子、残間由美子、小泉みどり、岡本 咲子、松野あやえ、 | |
| 松田 祐子 | 59 |
| 8. 退院阻害要因間の関係と在院日数を規定する因子 | |
| 只浦 寛子、遠藤 幸子、橋本 杏子、三原利江子、鴨田 玲子、 | |
| 石垣 ひで、上田 笑子 | 67 |
| 9. 表計算ソフトを利用した栄養指導用ソフトの開発 | |
| 中塚 晴夫、村田まり子 | 75 |

資 料

| | |
|---------------------------------------|----|
| 10. 双子の一児を亡くした母親の経験 | |
| －流産後2年経過した1事例から－ | |
| 塩野 悦子 | 81 |
| 11. 慢性疾患をもつ子どもの学校生活への適応を支える家族の支援行動の特徴 | |
| 山手 美和 | 89 |

報 告

| | |
|---------------------|----|
| 12. 平成17年度看護学部研究会報告 | 99 |
|---------------------|----|

その他

| | |
|--------------------|-----|
| 13. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 | 100 |
| 14. 宮城大学看護学部紀要執筆要綱 | 101 |
| 編集後記 | |

第10巻第1号 平成19年3月

総 説

1. グリーフケアの実践と展望
宮林 幸江、坂口 幸弘、田子 久夫 1

原 著

2. 手術を体験する幼児への母親の関わり
- 絵本によるオリエンテーションの母親への影響 -
大池 真樹 9
3. ICU・HCU入室患者の手術中褥瘡発生要因の検討
貝谷 敏子、徳永 恵子、山田 嘉明 17
4. 死別を体験した高齢介護者の介護実施中と介護終了後の生活状況と変化
桂 晶子、佐々木明子 27
5. 座位による足浴がもたらす生理学的効果について
- 自律神経活動と循環動態からの評価 -
竹本由香里、高橋 方子、佐々木裕子、丸山 良子、山本真千子 37
6. 表計算ソフトによる、給食管理を補助する栄養計算ソフトの開発
中塚 晴夫、西村亜希子、佐藤 玲子 47
7. 離島における高齢者の介護保険制度認識状況とその要因
萩原 潤、小笠原 梢、佐々木久美子 55

報 告

8. マットレスの違いによる体圧分散効果と寝心地
青木 詩恵、貝谷 敏子、只浦 寛子、徳永 恵子 63
9. 定期健診における尿中抗Helicobacter pylori抗体測定の意義について
- 続報 -
川村 武、松岡 富男、佐々木裕子、藤村 茂 73
10. 学生によるデモンストレーションの評価と学習状況の検討
高橋 方子、竹本由香里、三國 和美、阿部 智美、土屋香代子 77
11. 教育機関の連携による看護職を対象とした災害に対する備え教育
山手 美和、吉田 俊子、塩野 悦子、大沼 珠美、渡邊 聡子、工藤 美子、
中山亜由美、岡本由紀子、山本あい子 89

資 料

12. 看護学生が捉えた小児がんの子どもの家族に対する看護援助
山手 美和、吉田 俊子 93

報 告

13. 国際化対応旅費による国際学会発表の論文 101
14. 平成18年度宮城大学看護学部研究会報告 102

その他

15. 宮城大学看護学部紀要10周年記念収録一覧 103
16. 宮城大学看護学部紀要投稿規程 119
17. 宮城大学看護学部執筆要項 120

編集後記
